

第 40 期第 10 回理事会議事録

日時：2019 年 5 月 15 日（水） 17 時 15 分～19 時 30 分

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）内 レストラン『とき』

出席理事： 岩崎俊樹，瀬上哲秀，青柳曉典，氏家将志，榎本 剛，小池 真，佐藤 薫，佐藤正樹，塩谷雅人，新保明彦，竹見哲也，坪木和久，仲江川敏之，中村 尚，平松信昭，廣岡俊彦，堀之内武，余田成男，渡部雅浩，以上 19 名

（理事数現在 20 名）

出席監事： 鈴木 靖，高谷康太郎 以上 2 名

その他の出席者： 木本昌秀（春季大会実行委員長），勝山 税，志村 隆，横手嘉二（事務局）

議 題

1. 協議事項

1) 会員の新規加入等について

新入会 41，退会 46 を全会一致で承認した。2019 年 5 月 13 日現在，会員数 3,416 名で個人会員は 3,189 名。

2) 2019 年度総会について

総会資料，参加票の集計状況については全会一致で承認した。総会の進行スケジュールについて，議案審議における「議案 3. 2018 年度監査報告」と「審議・採決」の間に，財政状況についての補足説明を追加する変更が提案され，全会一致で承認した。説明者は瀬上副理事長とする。

2. 報告事項

1) 業務執行理事の報告

庶務・・・以下の内容が報告された。

- ・ 転載許可

なし。

- ・ 後援名義等使用依頼受付

①名称：第 29 回設計工学・システム部門講演会

主催：一般社団法人日本機械学会

期日：2019 年 9 月 25 日～27 日

場所：東北大学 流体科学研究所

名義：協賛

②名称：第 36 回エアロゾル科学・技術研究討論会

主催：日本エアロゾル学会

期日：2019 年 9 月 5 日～6 日

場所：広島大学 東広島キャンパス

名義：共催

③名称：第8回環境放射能除染研究発表会・国際シンポジウム

主催：環境放射能汚染学会

期日：2019年7月10日～11日

場所：郡山市民文化センター

名義：後援

④名称：No.19-34 講習会「CFDの基礎とノウハウ」

主催：一般社団法人日本機械学会

期日：2019年7月1日

場所：日本機械学会会議室（第1・2会議室）

名義：協賛

⑤名称：第47回可視化情報シンポジウム

主催：一般社団法人可視化情報学会

期日：2019年7月25日～27日

場所：京都大学吉田キャンパス 国際科学イノベーション棟

名義：協賛

⑥名称：第37回レーザーセンシングシンポジウム

主催：レーザーセンシング学会

期日：2019年9月5日、6日

場所：千葉大学 西千葉キャンパス

名義：協賛

・寄附者リスト（2019.1.31～2019.5.13）

川瀬宏明会員，ほか氏名非公表の寄附者1名。

会計・・・以下の内容が報告された。

- ・2019年3,4月分の収支及び現預金検査報告。
- ・2020年度春季大会における会場費の請求書。

企画調整・・・以下の内容が報告された。

- ・5月8日にWeb会議システムによる理事会開催のテストを行い，大きな技術的問題はないことを確認した。管理部門の経費削減の方策として，今後はWeb会議システムによる理事会開催を基本とし，原則年6回開催を維持する方針とする。ただし，1月の支部長会議，春季・秋季大会期間中は会議室を確保し，理事会を開催することとする。

2)委員会報告

講演企画・・・以下の内容が報告された。

- ・2019年春季大会の開催状況の報告。今大会より大会予稿集を完全電子化し，ダウンロード配布とした。
- ・2020年春季大会の会場はカルッツかわさき（神奈川県川崎市）に決定した。大会日程

に土曜日が含まれないためジュニアセッション開催に影響があること、会場が手狭であるため運営に工夫が必要となることが要検討事項である。

天気編集・・・以下の内容が報告された。

- ・ Vol.66 No.4, 5 (2019年4, 5月)の掲載記事と, Vol. 66 No.6, 7 (2019年6, 7月)の予定記事の報告.
- ・ 総会資料の天気掲載の必要性の有無について議論があった. 総会資料が電子化されたことにより, 掲載の必要性が薄れる一方, これまで紙媒体での記録として総会資料が天気に掲載されてきた側面もある. 2019年度の総会資料については天気に掲載することとし, 2020年度以降の総会資料の天気掲載の有無については, 電子媒体の保存のあり方も含め, 議論を継続する.

気象集誌編集・・・以下の内容が報告された。

- ・ 科研費の2019年度の経費見積もりが示され, 全会一致で承認された.
- ・ 気象集誌, SOLA 合同での合同特集号 “Years of the Maritime Continent (YMC)” の企画が申請された. 特集号に係る Article Processing Charge の減免処置について, 全会一致で承認された.
- ・ 日本語を母国語としない著者からの投稿論文について, タイトル及び要旨の和訳を天気に掲載する必要性の有無が議論された. 変更する場合, 来年度からとなるため, 議論を継続する.
- ・ 論文査読状況.

SOLA 編集・・・以下の内容が報告された。

- ・ 論文の投稿状況.
- ・ 2019年3,4月の公開論文リスト.

気象研究ノート・・・以下の内容が報告された。

- ・ 第238号「静止気象衛星 ひまわり 8号・9号とその利用」が3月29日に刊行された.

松野賞候補者推薦・・・以下の内容が報告された。

- ・ 2019年春季大会における松野賞エントリー状況の報告. エントリーは16件でポスター発表も多く含む. 審査は松野賞候補者推薦委員が行い, 3~4件に授与する予定.

学術・・・以下の内容が報告された。

- ・ 第24期学術の大型研究計画に関するマスタープラン(マスタープラン2020)の審査が進んでいる. 今後, 日本地球惑星科学連合2019年大会期間中にヒアリングが行われる予定.

教育と普及・・・以下の内容が報告された。

- ・ 気象サイエンスカフェの今後の予定.
- ・ 2019年春季大会の公開気象講演会及びジュニアセッションの準備状況.
- ・ 夏季大学の準備状況.
- ・ 2019年度気象予報士 CPD 認定委員として, 藤部文昭会員 (首都大学東京), 川瀬宏明会員 (気象研究所), 出世ゆかり会員 (防災科学技術研究所) を気象学会から推薦した.

国際学術交流・・・以下の内容が報告された.

- ・国際学術研究集会出席補助金申請 1 件.

電子情報・・・以下の内容が報告された.

- ・会員アカウントについて, 会員メーリングリストについて周知する予定.
- ・気象学会ホームページについて, 目立たせる必要のある記事は, 理事等からの依頼により, トップページにある青背景にリンクを掲載することができる. また, 研究計画については, 既存の提言等のページからリンクを貼ることとする.

3)理事長報告

- ・小倉基金の運用状況について, 小倉義光名誉会員に手紙にて報告を行った.

2019年7月1日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎俊樹

監事 鈴木 靖

監事 高谷康太郎